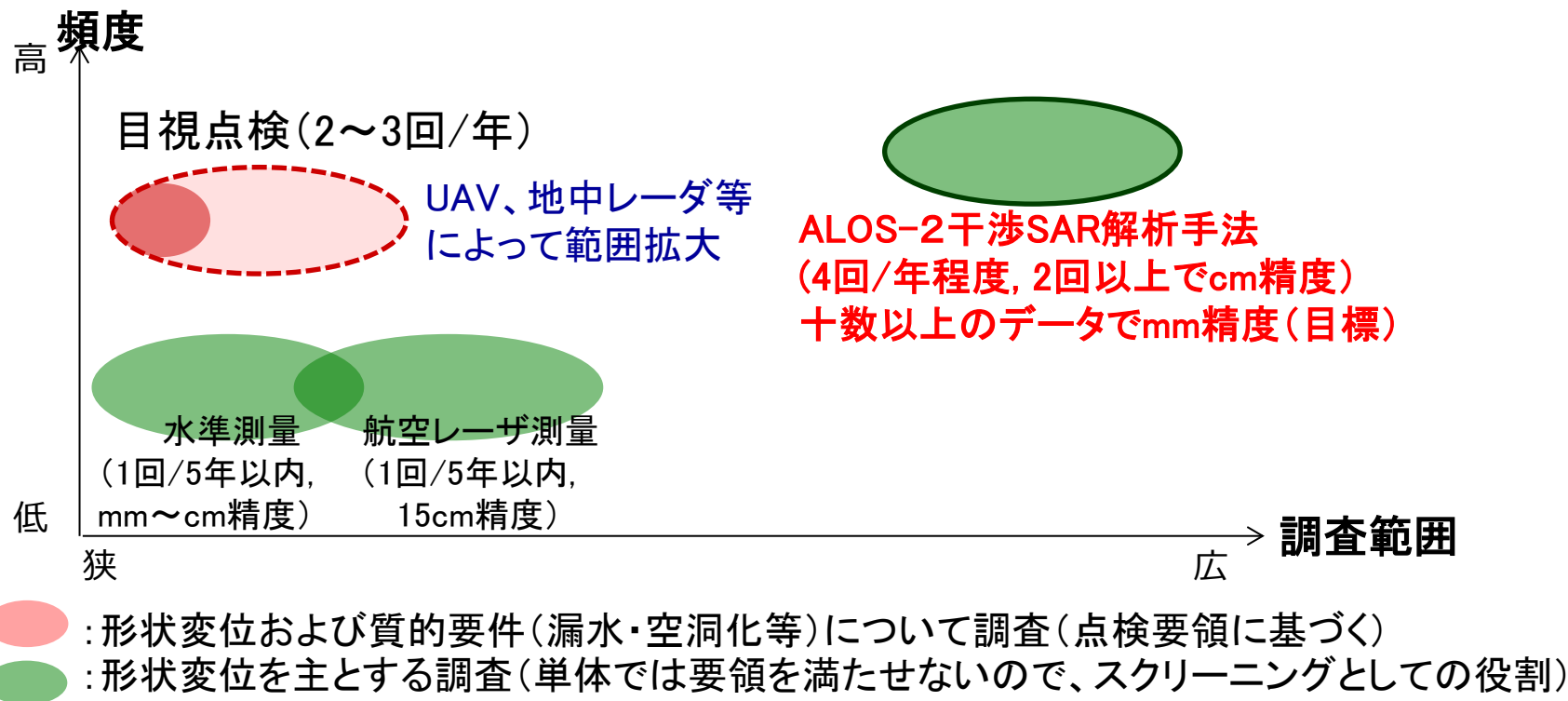


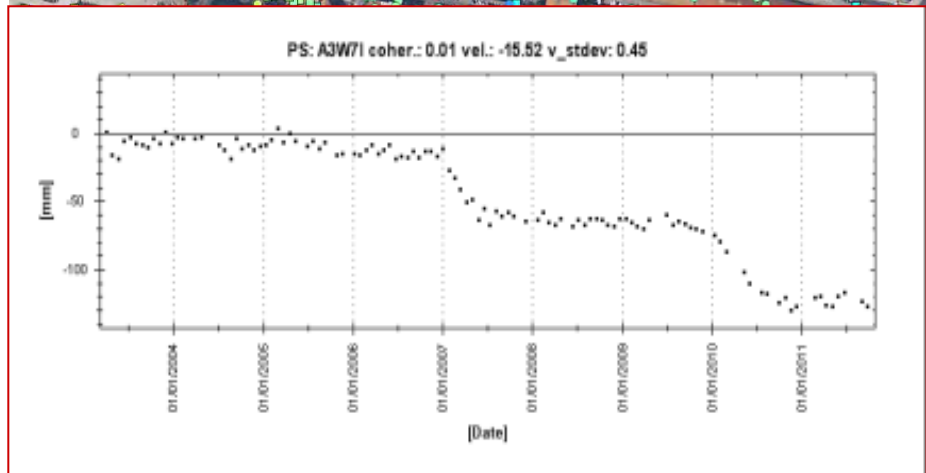
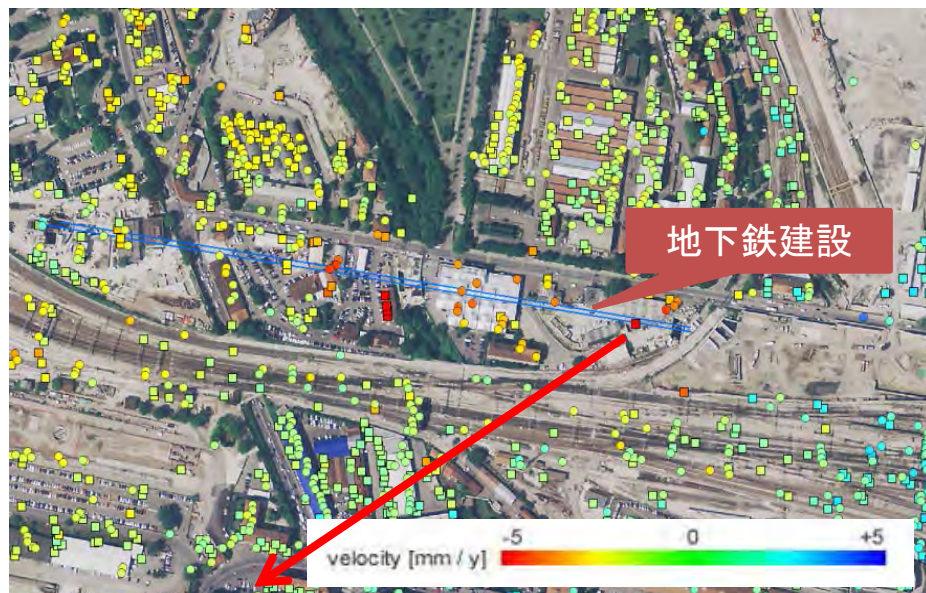
河川堤防における現状の点検や測量とALOS-2干渉SAR解析手法との比較



	干渉SAR解析	GPS水準測量
(A)地上の観測機器	不要	受信機が必要
(B)変動量	面(但し、2回以上の計測が必要)	点
(C)連続観測	不可(ALOS-2では最大14日毎)	可能(24時間可能)
(D)変動量の絶対値	変化していない箇所を基準に計測可能	可能

12. 海外の事例

地下鉄建設に伴う沈下の監視

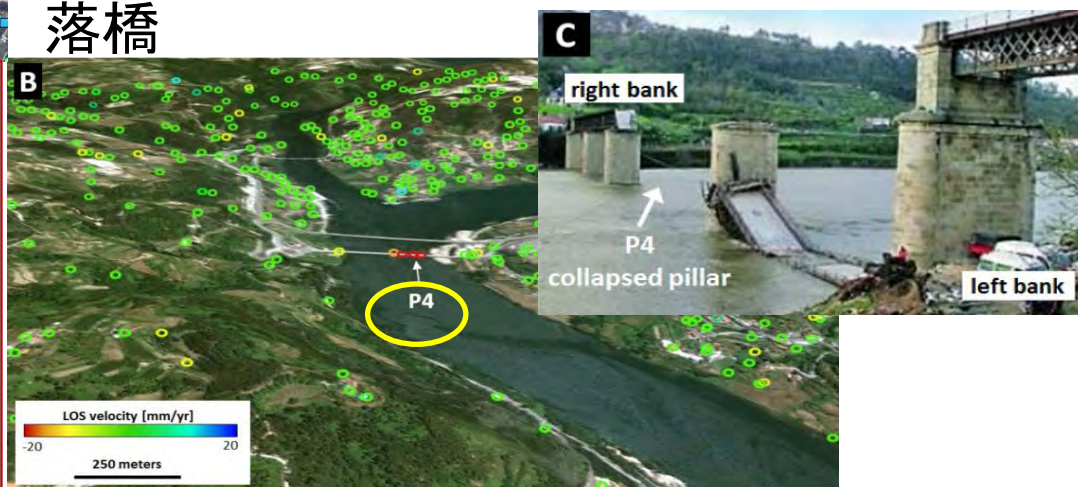


出典: 地下鉄建設、道路、TRE(Tele-Rilevamento Europa)、イタリア

道路の沈下



落橋



出典: Multi-temporal SAR interferometry reveals acceleration of bridge sinking before collapse, Sousa and Bastos, 2013

欧州では、干渉SAR解析結果の石油生産者への情報提供が主流

13. SIPインフラ維持管理・更新・マネジメント技術/モニタリングシステムの現場実証 河川堤防・港湾における実証実験の範囲と出口への流れ

現在の実証実験範囲

